

# MUJI 無印良品

DC ELECTRIC FAN

家庭用

型番 MJ-DCF1SG

## 取扱説明書

- このたびは、扇風機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書(保証書)」は、お使いになるかたがいつでも見られるところに大切に保管してください。
- 裏表紙の保証書は、お買上げ日・販売店名などが記載されたレシートとともに保管してください。
- 小さなお子様が生産品に触れないよう十分ご注意ください。

もくじ	ページ
安全上のご注意	1~6
各部のなまえ	7~8
リモコンについて	9
組み立てかた	10~11
運転のしかた	12~14
手動調節のしかた	15
お手入れのしかた	16~18
保管のしかた	19
故障かな?と思われたときは	20
長年ご使用のDC扇風機の点検を!	21
仕様	21

保証書付 裏表紙にあります。

# 安全上のご注意

- \*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- \*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方への危害や製品破損を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告**

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



**注意**

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、製品破損の可能性があるもの

## 絵表示例と絵表示の意味



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。



ⓘ 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

- \*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

■**ご使用前**



**改造しない。修理技術者以外は、分解したり修理をしない。**  
火災・感電・けがの原因となります。



**以下のような症状の時は直ぐに電源を切って、ACアダプターをコンセントから抜き、使用を中止する。**

- ・コードを動かすと通電したり、しななかったりする。
  - ・運転中に異常な音や振動がする。
  - ・ACアダプターや本体が異常に熱い。
  - ・こげくさい臭いがする。
- 発煙・故障・けがに至る恐れがあります。



**ベース、支柱、ガード、羽根を正しく取り付けてから運転する。**  
けがの原因となります。



**業務用として使用しない。また不特定多数の人が使う場所に置かない。**  
連続過負荷による故障の恐れがあります。



**ガードの中や、すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。**  
感電や異常動作してけがをする恐れがあります。



**子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところやペットの近くに設置したり使用しない。**

事故・感電・けがの原因となります。



**自分で意思表示ができない人だけで使わせない。**  
事故・感電・けがの原因となります。



**発熱器具の近くに置かない。**  
樹脂部分が溶けて引火する原因となります。



**ACアダプターは、AC100V-240Vで使用する。**  
火災、感電の原因となります。



**ACアダプターのコードは、ゆとりを持たせて使用する。**  
コードが引っ張られたり、屈曲が繰り返されるとショートの原因となります。

## 警告



ACアダプターは清潔にし、刃や刃の取付面、プラグにほこりが付着している場合は拭き取る。

ショート、火災の原因となります。



ACアダプターは、コンセントの奥までしっかり差し込む。

感電、ショート、発煙、発火の恐れがあります。



ACアダプターのコードやプラグが傷んだり、コンセントへの差込みが緩いときは使用しない。

感電、ショート、発火の原因となります。



ACアダプターのコードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、物をのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。

コードが破損し、火災、感電の原因となります。



本体にACアダプターのコードを巻き付けたり、コードを束ねたまま使用しない。

コードがねじれて断線、ショート、発火、感電の原因となります。



雷が鳴りだしたら、ACアダプターに触れない。

落雷による感電の原因となります。



ぬれた手で本体やACアダプター、コードを触らない。

ショート、感電の原因となります。

### ■ご使用後



お手入れ後、羽根、ガードを取り付ける前に運転しない。

内部が発熱し変形、故障の原因となります。

## ⚠ 注意

### ■ご使用前



**次のような場所に設置したり、使用したりしない。**

- ・カーテンなど風に吸い込まれやすいものの近く。
  - ・上方から落下物の恐れがあるところ。
  - ・毛足の長い敷物や座ぶとんなどの上、不安定な場所。
  - ・温室や浴室、屋外など高温、多湿、雨や水のかかる場所。
  - ・直射日光の当たる場所。
  - ・油、ほこり、薬品などがつきやすい場所。
  - ・ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのある場所。
  - ・暖房器具の温風が当たる場所。
  - ・人がよく通るところや、就寝中に手が届くところ。
- 感電やショート、発火、事故や破損、けがの原因となります。



**市販の扇風機カバーは取付けない。**

破損や故障、発煙、発火などの原因となります。



**強い衝撃や振動を与えない。**

故障の原因となります。



**本体を横にねかせて使用しない。**

故障や事故・けがの原因となります。



**本体に乗ったり、寄りかかったり、腰かけたりしない。**

けがや故障の原因となります。



**コンセントからACアダプターを抜くときは、コードを持たずにACアダプターを持って引き抜く。**

感電、断線、故障の原因となります。



**本体側のジャックからACアダプターのプラグを取り外すときは、コードを持たずにプラグを持って引き抜く。**

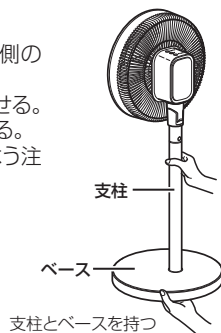
感電、断線、故障の原因となります。

## ⚠ 注意

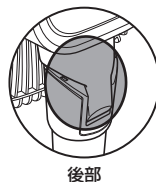
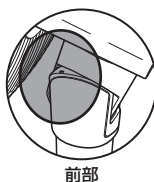
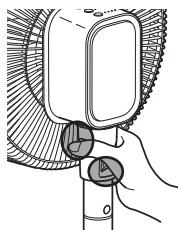


**本体を移動させるときは次のことをお守りください。**

- ・ 運転を停止してACアダプターをコンセントから抜き、本体側のジャックからプラグを抜く。
  - ・ 引きずらないように支柱とベースを持って持ち上げて移動させる。
  - ・ 落下させる、転倒させるなど強い衝撃を与えないよう注意する。
  - ・ コードを引きずったり、引っ掛けたり、踏みつけたりしないよう注意する。
- 破損や故障、けが、床を傷つけるなどの原因となります。



**風向きを調節するときは、○の部分に指を置かない。**  
けがの原因となります。



**手で風向きを調節するときは、可動範囲を超えて無理に動かさない。**  
故障の原因となります。



**組み立てるときに、本体コードを支柱と本体の間に挟まないよう注意する。**  
本体コードが断線し、感電や発火の恐れがあります。



**リモコン用電池は幼児の手の届かないところに保管する。**  
誤飲の原因となります。万一、電池を飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。



**リモコン用電池はプラスとマイナスを正しい向きに入れる。**  
破損、液漏れにより、火災、けがの原因となります。



**リモコン用電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてない。**  
破損、液漏れにより、火災、けがの原因となります。



**長期間使用しないときは、リモコン用電池を取り外す。**  
電池の液漏れで回路がショートし、火災、けが、汚損の原因となります。

## ⚠ 注意



**指定以外のリモコン用電池を使用しない。**

電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。



**水につけたり、水やお茶等をかけたりしない。**

ショートや感電、火災の原因となります。

### ■ご使用时



**前ガード、後ガードのすき間に手や指を入れない。**

けがの原因となります。



**長時間身体に風を当てない。**

健康を阻害する恐れがあります。乳幼児、お子さま、お年寄り、自分で温度調節ができない方がご使用になるときは特に注意してください。

### ■ご使用後



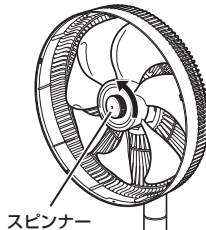
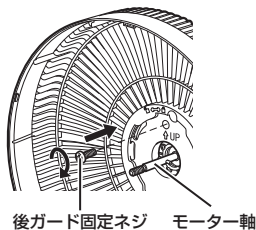
**外出時や長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜く。**

けがや絶縁劣化などによる感電、漏電火災の原因となります。



**お手入れのときなど、分解、組み立てするときは以下に注意する。**

- ・ モーター軸は鋭利なので、取り外しや取り付け時に触れないようにする。
- ・ 後ガードの固定ネジはしっかりと締め付けて固定する。
- ・ スピンナーはしっかりと締め付けて固定する。
- ・ 前ガードは正しく取り付けて、前ガード取付ネジをしっかりと締め付けて固定する。ガードや羽根が外れて、けがの原因となります。



**お手入れの際、操作部、本体内部の電気部品には水をかけない。**

感電や故障の原因となります。

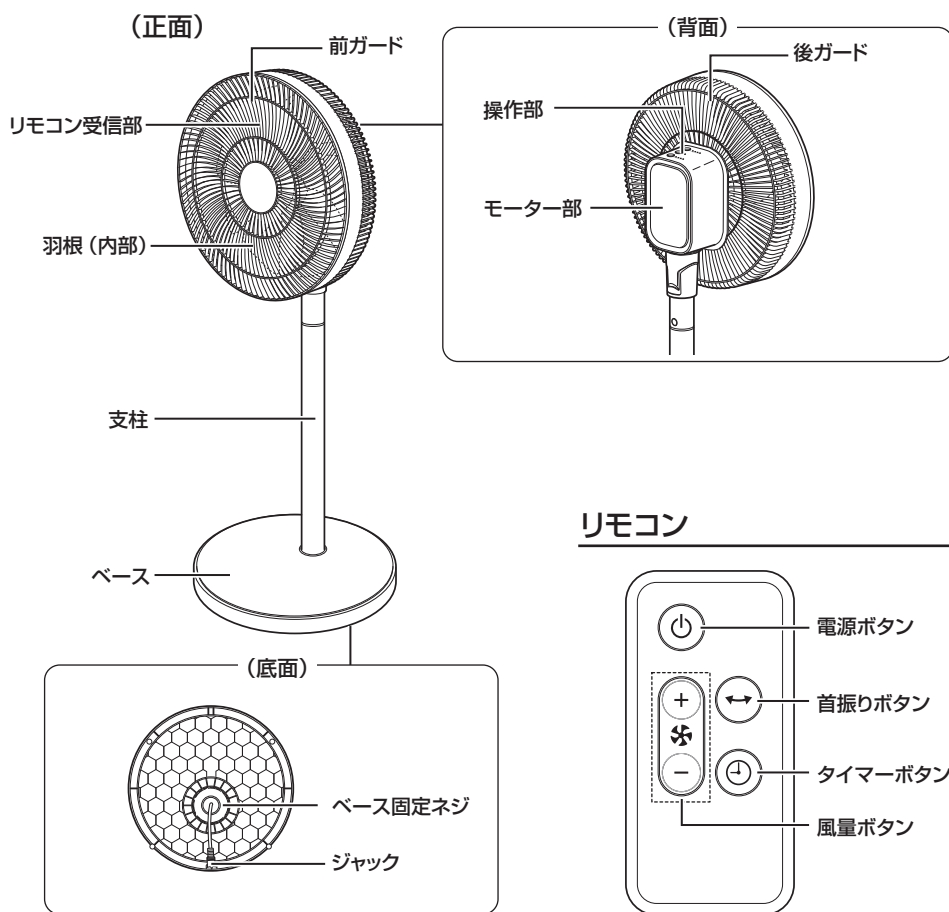


**お手入れの際、ベンジン、シンナー類は使用しない。**

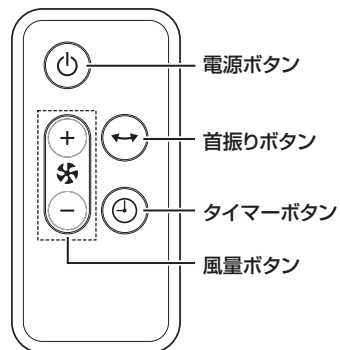
本体を傷めたり、変色や変形の原因となります。

# 各部のなまえ

## 本体（組立完成時）



## リモコン



## 操作部

### タイマー・首振りボタン

このボタンを2秒押しと、  
首振り運転を開始します。  
再度2秒押しと、  
首振り運転を停止します。

### 電源ボタン

### 風量ボタン

press 2sec to swing



1h 2h 4h 6h



1-2 3-4 5-6 7-8

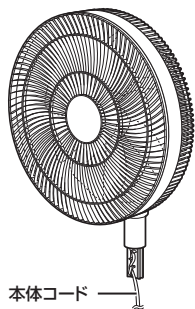
タイマーランプ

電源ランプ

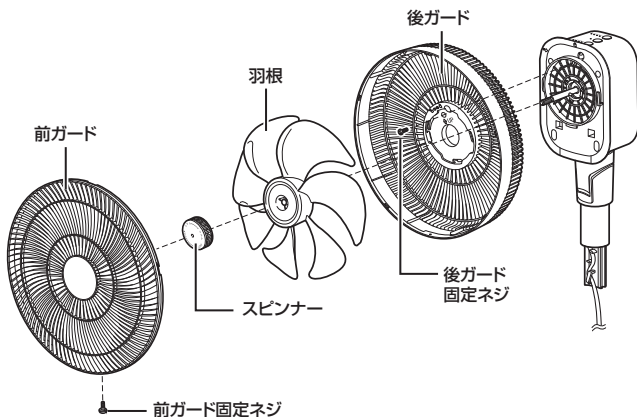
風量ランプ

## 同梱品

### ●本体



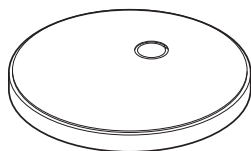
※梱包時、ガードや羽根は組み立てられています。



### ●支柱



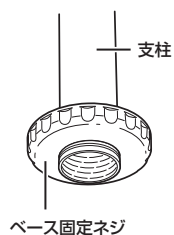
### ●ベース



### ●ベース固定ネジ

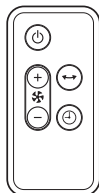


※梱包時は、スタンドに取り付けられています。



## 付属品

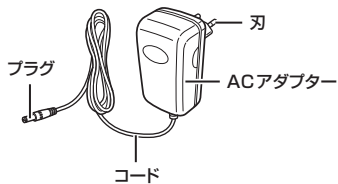
### ●リモコン



### ●リモコンホルダー



### ●ACアダプター



### ●ボタン電池 (CR2032) × 1個



### ●ドライバー

※後ガード固定ネジの取り付け・取り外しに使用します。



### ●取扱説明書 (本書：保証書付)

# リモコンについて

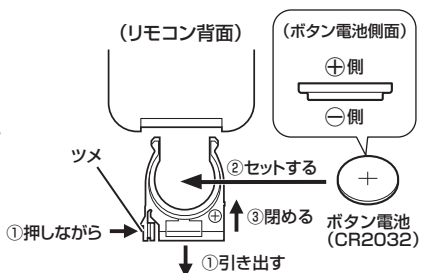
※ご使用前に、付属のボタン電池 (CR2032) を入れてください。

## 電池の入れかた

- ①リモコンの背面の電池カバーを引き出す。  
※ツメを押しながら引き出してください。
- ②ボタン電池 (CR2032) を ⊕側を上にして電池カバーにセットする。
- ③電池カバーを閉める。

## リモコンの電池の交換目安

電池が消耗してくると、ボタンを押しても反応しない、反応が遅いなどの現象が生じます。このようなときは、新しい電池と交換してください。



## ⚠ 注意



リモコン用電池はプラスとマイナスを正しい向きに入れる。  
破損、液漏れにより、火災、けがの原因となります。



リモコン用電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない。  
破損、液漏れにより、火災、けがの原因となります。



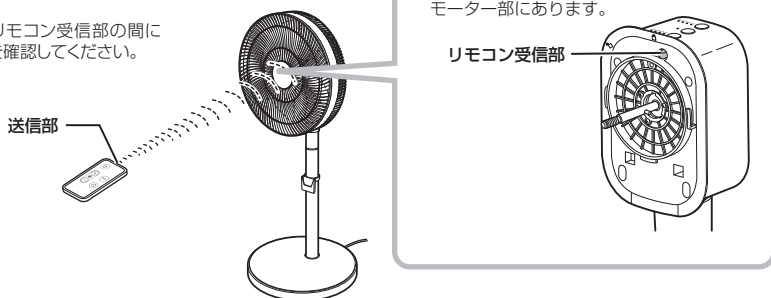
長期間使用しないときは、リモコン用電池を取り出しておく。  
電池の液漏れで回路がショートし、火災、けが、汚損の原因となります。

## リモコンの使いかた

リモコンのボタンは本体の操作ボタンと同様に使用できます。  
送信部を本体のリモコン受信部に向けて操作してください。

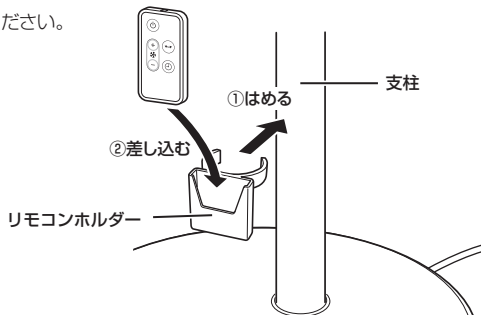
(使用可能範囲：本体から約3m・約25°)

※リモコンと本体のリモコン受信部の間に  
障害物がないことを確認してください。



## リモコンの収納

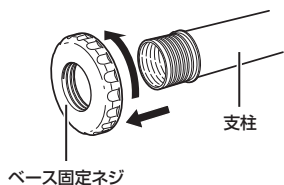
支柱にリモコンホルダーを取り付け、リモコンを差し込んでください。



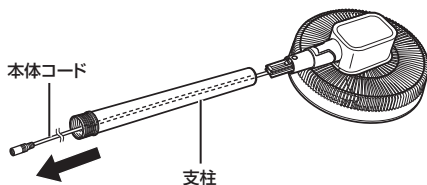
# 組み立てかた

## 1 支柱を本体に取り付けます。

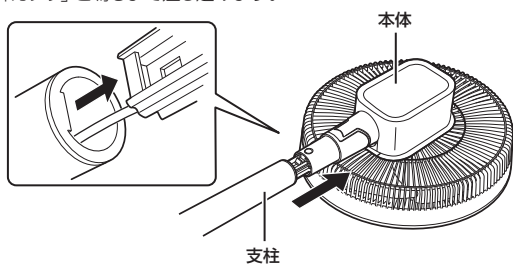
①ベース固定ネジを支柱から取り外します。



②本体コードを支柱に通します。



③支柱を本体に「カチッ」と鳴るまで差し込みます。



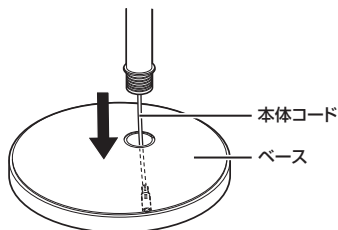
**⚠ 注意**



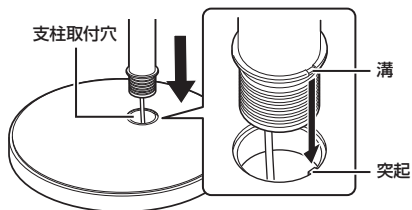
組み立てるときに、本体コードを支柱と本体の間に挟まないよう注意する。  
本体コードが断線し、感電や発火の恐れがあります。

## 2 ベースを取り付けます。

①本体コードをベースに通します。

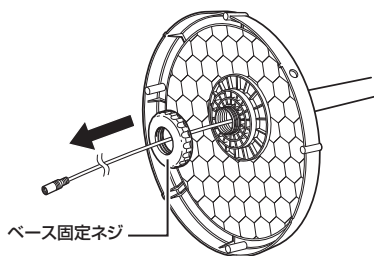


②本体コードを引き出しながら、支柱取付穴の突起と支柱の溝を合わせて差し込みます。

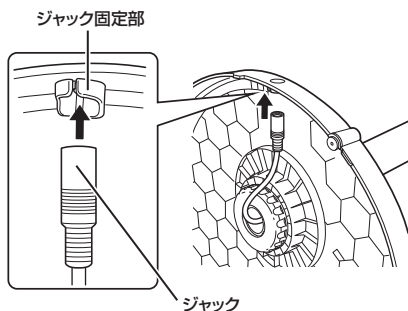


# 組み立てかた

③ 本体コードをベース固定ネジに通し、ベース固定ネジを回してベースにしっかり締め付けます。



④ 本体コード先端のジャックをベースのジャック固定部に押し込みます。

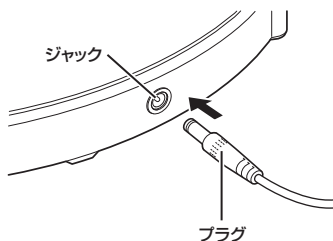


**警告**



ベース、支柱を正しく取り付けてから運転する。  
不安定な状態での運転は、火災、感電、けがの原因となります。

**3** 本体側のジャックにACアダプターのプラグを接続します。



# 運転のしかた

「組み立てかた」に従い、正しく組み立ててから運転してください。

## 首振り運転について

首振り運転時、モーターの回転音やギア音がありますが、故障ではありません。

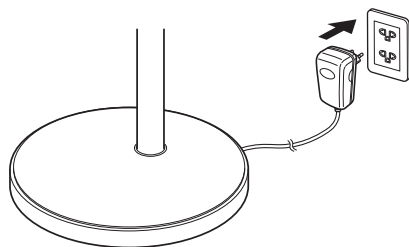
## メモリー機能について

本体の電源ボタンやリモコンの電源ボタンで電源を切った場合、風量、首振り運転の設定を電源を切る前の状態で記憶します。(電源プラグをコンセントから抜いたり停電したときは、記憶されている内容は消えます。)

### 運転前に

ACアダプターをコンセントに差し込みます。

- 「ピッ」と電子音が鳴ります。



### 運転を開始する

操作部の電源ボタン、または、リモコンの電源ボタンを押す。

操作部

リモコン

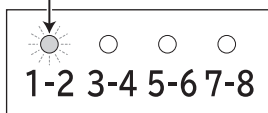


ピピッ

- 初めて運転したときは、風量 [1] で運転します。

操作部

風量ランプ：1つ点滅



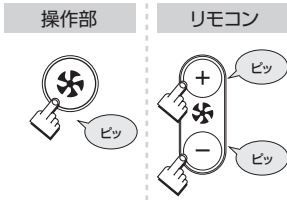
風量 [1]

- 風量に応じて風量ランプが点灯、または点滅します。

# 運転のしかた

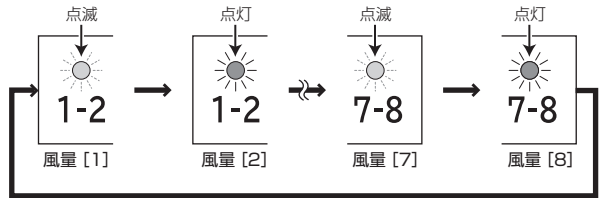
## 風量を調節する

操作部の風量ボタン、または、リモコンの風量ボタン (+)(-) で好みの風量を選ぶ。



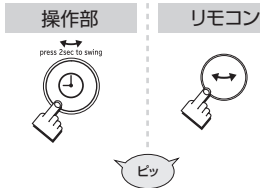
- 操作部の風量ボタン、または、リモコンの風量ボタン (+)(-) を押すたびに、風量が切り替わります。風量は [1] ~ [8] の8段階から選べます。
  - 風量 [1][3][5][7] は風量ランプが点滅、風量 [2][4][6][8] は風量ランプが点灯します。
- ※操作部の電源ボタンやリモコンの電源ボタンで電源を切った場合、風量を記憶しています。(電源プラグをコンセントから抜いたり停電したときは、記憶されている内容は消えます。)

### 操作部



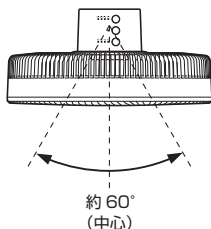
## 首振り運転する

操作部のタイマー・首振りボタンを2秒押し、または、リモコンの首振りボタンを押す。

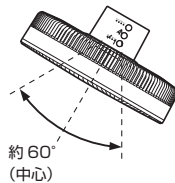


- 操作部のタイマー・首振りボタンを2秒押し、またはリモコンの首振りボタンを押すたびに、首振り運転開始と首振り運転停止に切り替わります。左右の首振りの可動範囲は約60°です。
- 手動で風向きを調節するときは、首振り運転を解除してから「手動調節のしかた」を参照して行ってください。

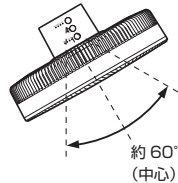
### ■左右の首振りの可動範囲



●左に約30° 風向きを変えた場合



●右に約30° 風向きを変えた場合



手動で左や右に約30°風向きを変えた場合、その位置を中心にして約60°の範囲で左右に首振りします。「手動調節のしかた」参照。

## オフタイマーを使う

●設定した時間経過後に、自動的に運転を停止する機能です。

**運転中に 操作部のタイマー・首振りボタン、または、リモコンのタイマーボタンを押す。**

操作部



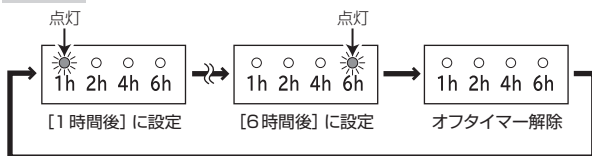
リモコン



ピッ

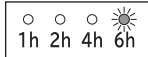
- 操作部のタイマー・首振りボタン、または、リモコンのタイマーボタンを押すたびに、設定時間が切り替わります。オフタイマーは [1 時間後] [2 時間後] [4 時間後] [6 時間後] に設定できます。(設定に応じて、タイマーランプが切り替わります。)

操作部

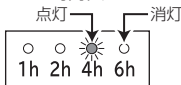


- タイマーランプは、残りの運転時間を表します。

(例) [6 時間後] に設定



2 時間経過



- 設定時間が経過すると、自動的に運転を停止します。(操作部のランプがすべて消灯します。)
- 設定時間経過前に運転を停止すると、オフタイマーは解除されます。
- 運転停止後、操作部の電源ボタン、または、リモコンの電源ボタンを押すと、運転停止前の風量、首振りの設定で運転します。

## 運転を停止する

**操作部の電源ボタン、または、リモコンの電源ボタンを押す。**

操作部



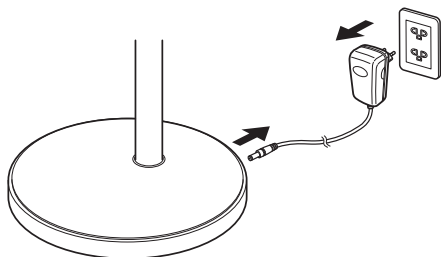
リモコン



- 操作部のランプがすべて消灯します。
- オフタイマーを設定している場合は、設定が解除されます。
- 再度、操作部の電源ボタン、または、リモコンの電源ボタンを押すと、運転停止前の風量、首振りの設定で運転します。

## 使用後は

運転を停止して、AC アダプターをコンセントから抜き、本体側のジャックからプラグを抜く。



# 手動調節のしかた

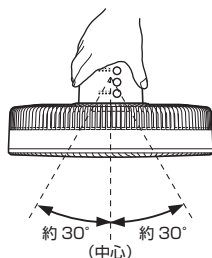
首振り運転を解除してから行ってください。

## 左右の風向きを調節する

本体を支え、モーター部の後方を持って、ゆっくりと左右に動かします。

- 角度は中心から左右30°ずつ変更できます。

### ■可動範囲

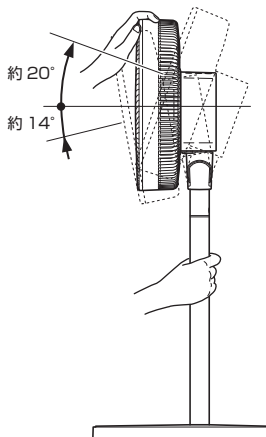


## 上下の風向きを調節する

支柱を手で支え、前ガードの上部をゆっくりと上下に動かします。

- 角度は上向き20°、下向き14°の範囲で調節できます。

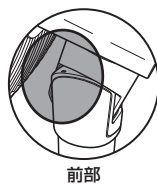
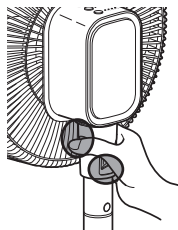
### ■可動範囲



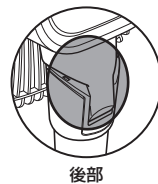
## ⚠ 注意



風向きを調節するときは、○の部分に指を置かない。  
けがの原因となります。



前部



後部



手動で風向きを調節するときは、可動範囲を超えて無理に動かさない。  
故障の原因となります。

# お手入れのしかた

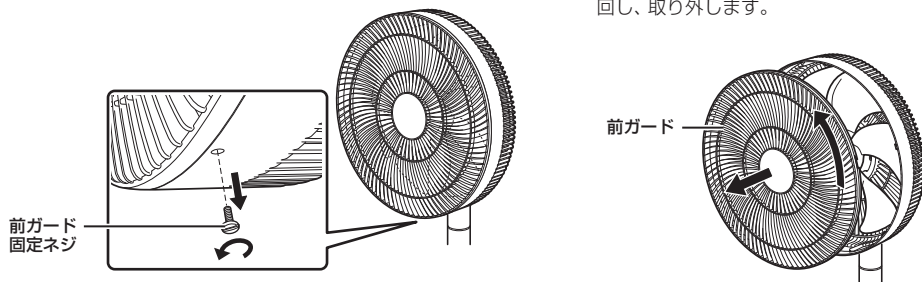
- ガードや羽根にごみやほこりなどがたまると、風量の低下や故障の原因となりますので、定期的にお手入れしてください。
- 運転を停止して、ACアダプターをコンセントから抜き、本体側のジャックからプラグを抜き、ガード・羽根を取り外してお手入れしてください。

## ガード・羽根の取り外しかた

### 1 前ガードを取り外します。

①前ガード固定ネジをコインなどで取り外します。

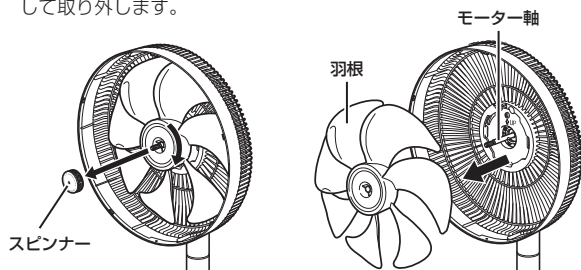
②前ガードを反時計回りに回転が止まるまで回し、取り外します。



### 2 羽根を取り外します。

①スピナーを時計回りに回して取り外します。

②羽根をモーター軸から取り外します。



### ⚠ 注意

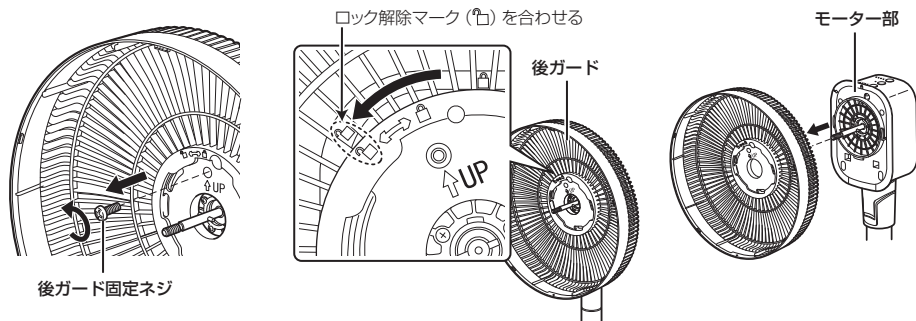
❗ モーター軸は鋭利なので、取り外し時に注意する。  
けがの原因になります。

### 3 後ガードを取り外します。

①後ガード固定ネジを付属のドライバーで取り外します。

②後ガードを反時計回りに回してロックを解除します。

③後ガードをモーター部から取り外します。



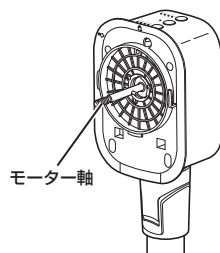
# お手入れのしかた

## 本体・ガード・羽根のお手入れ

薄めた台所用洗剤（中性）にやわらかい布などを浸してしぼり、汚れを拭き取ります。そのあと、洗剤が残らないように、乾いた布でもう一度拭き取ってください。

## モーター軸のお手入れ

やわらかい乾いた布で汚れを拭き取ります。  
サビ防止のため、うすくミシン油を塗ることをおすすめします。



### ⚠ 注意



操作部、本体内部の電気部品には水をかけない。

感電や故障の原因となります。



ベンジン、シンナー類は使用しない。

本体を傷めたり、変色や変形の原因となります。

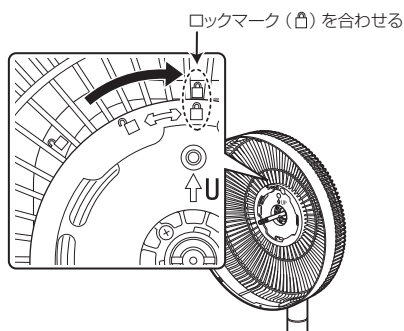
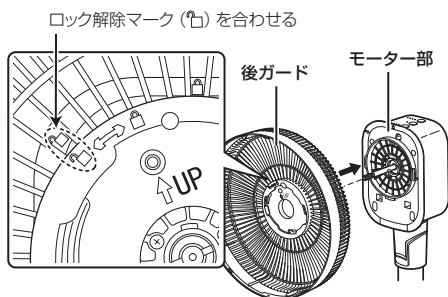
## ガード・羽根の取り付けかた

お手入れ後は、ガード・羽根を正しく取り付けてください。

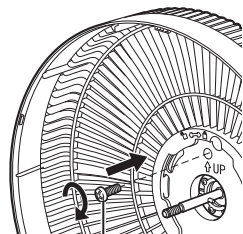
### 1 後ガードを取り付けます。

①後ガードのロック解除マークをモーター部左上のロック解除マークに合わせて差し込みます。

②後ガードを時計回りに回転が止まるまで回してロックします。



③後ガード固定ネジを付属のドライバーで締め付けます。



後ガード固定ネジ

### ⚠ 注意

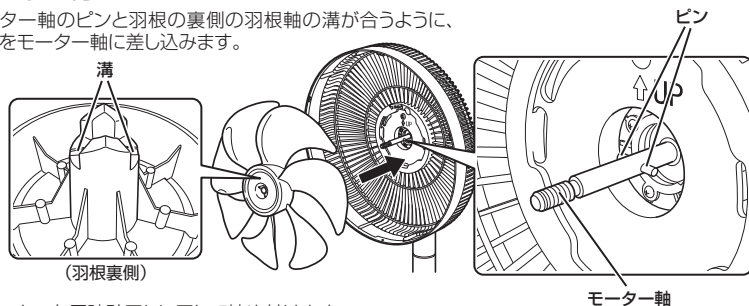


後ガード固定ネジはしっかり締め付ける。

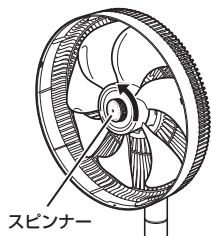
ガードが外れ、けがの原因となります。

## 2 羽根を取り付けます。

- ①モーター軸のピンと羽根の裏側の羽根軸の溝が合うように、羽根をモーター軸に差し込みます。



- ②スピナーを反時計回りに回して締め付けます。



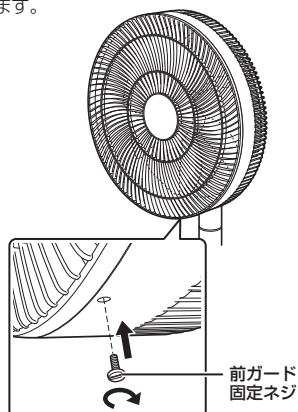
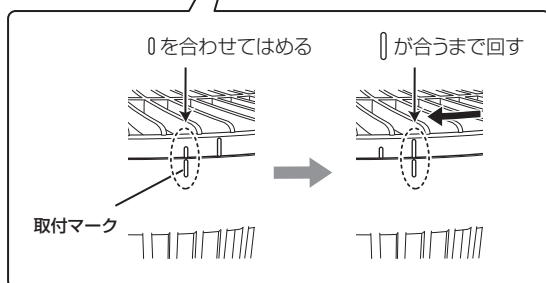
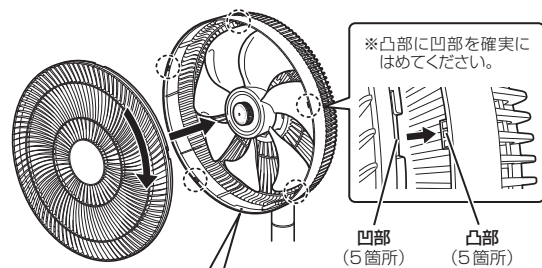
### ⚠ 注意

- ❗ モーター軸は鋭利なので、取り付け時に触れないよう注意する。  
けがの原因となります。
- ❗ スピナーはしっかりと締め付けて固定する。  
羽根が外れ、けがの原因となります。

## 3 前ガードを取り付けます。

- ①前ガードのマークを後ガードの取付マークに合わせてはめ込み、前ガードを時計回りに回転が止まるまで回します。

- ②前ガード固定ネジをコインなどで締め付けます。

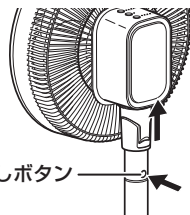


### ⚠ 注意

- ❗ 前ガード固定ネジはしっかりと締め付ける。  
ガードが外れ、けがの原因となります。

# 保管のしかた

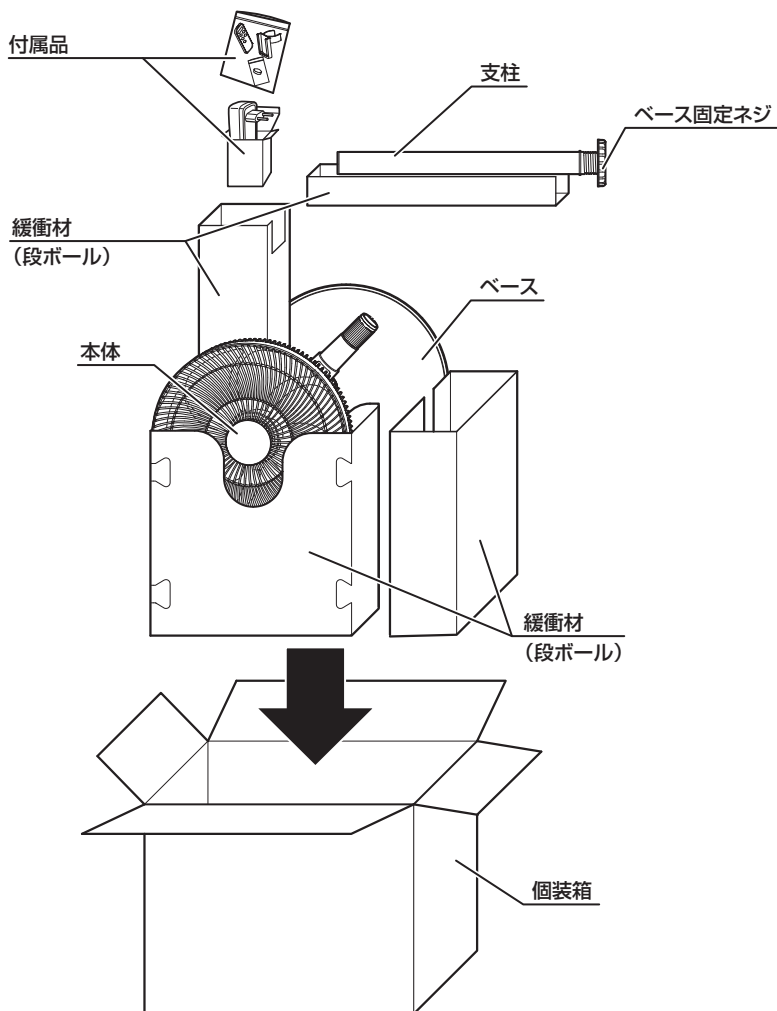
- お手入れしたあと、陰干して乾燥させてください。
- ポリ袋などに包み、直射日光の当たらない湿気の少ないところに保管してください。  
元の梱包ケースに収納する場合は、ベース・支柱を「組み立てかた」と逆の順序で取り外してください。
- 支柱を本体から取り外すときは、支柱取り外しボタンを押しながら引き抜いてください。



支柱取り外しボタン

## 収納のしかた

図を参考に収納してください。



# 故障かな？と思われたときは

- この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。
- それでも異常のある場合は、お買い上げの販売店にご持参ください。

このようなとき	点 検	処置のしかた
運転しない	●ACアダプターがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	ACアダプターをコンセントに確実に差し込んでください。
	●プラグが本体側ジャックにしっかり差し込まれていますか？	プラグを本体側ジャックに確実に差し込んでください。
羽根は回るが異常な音がする	●羽根やガードがしっかり取り付けられていますか？	正しく取り付けてください。 （「お手入れのしかた」の「ガード・羽根の取り付けかた」参照）
	●ガードが変形して、羽根に当たっていませんか？	ACアダプターをコンセントから抜き、本体側ジャックからプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。
風の吹き出しが弱い	●ガードや羽根にごみやほこりがたまっていませんか？	ガードや羽根のお手入れをしてください。 （「お手入れのしかた」参照）
	●ガードがふさがっていませんか？	「注意」の「ご使用前」を参照頂き、正しく設置してください。
ACアダプターの刃が異常に熱くなる	●コンセントの刃受け部がゆるくなっていませんか？	コンセント側をお調べください。
運転が途中で止まる	●オフタイマーを設定しませんでしたか？	オフタイマーを設定すると、設定した時間経過後に自動的に運転を停止します。 （「運転のしかた」の「オフタイマーを使う」参照）
リモコンで操作できない	●リモコンの電池が古くなっていませんか？	新しい電池と交換してください。 （「リモコンについて」参照）
	●リモコンの電池の入れかたが間違っていますか？	リモコンの電池の＋－を確かめてください。 （「リモコンについて」参照）
首振り運転が左右のいずれかに偏る	●首振りの中心位置がずれていませんか？	首振りの中心位置を正面にしたい場合は、手動で風向きを正面にしてから（「手動調節のしかた」参照）、首振り運転を再開してください。

# 長年ご使用のDC扇風機の点検を！

このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源を入れても、運転しない時がある。</li> <li>●コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。</li> <li>●運転中に異常な音や振動がする。</li> <li>●ACアダプターやコード、本体部が異常に熱い。</li> <li>●こげくさいにおいがする。</li> <li>●その他の異常、故障がある。</li> </ul>
----------------	---



ご使用中止	<p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず販売店にご相談ください。</p>
-------	---

## 仕様

### ■本体

電 源	100-240V～ 50/60Hz (専用ACアダプター)
消 費 電 力	20.5W
外 形 寸 法	約350(幅) × 350(奥行) × 840(高さ)mm
質 量	約2.2kg (本体組立完成状態、ACアダプター含まず)
付 属 品	ACアダプター、リモコン、リモコンホルダー、ボタン電池 (CR2032)×1個、ドライバー、取扱説明書 (本書：保証書付)

### ■ACアダプター (MJ-DCF1SG-01)

入 力	100-240V～ 50/60Hz 0.9A(MAX)
出 力	24V $\overline{\text{---}}$ 1.5A
コ ー ド 長	約1.8m

## MUJI Guarantee

Your name		Product name	DC ELECTRIC FAN
Phone number		Model	MJ-DCF1SG
Date of purchase		Distributor	
Your address			

### Precautions

Thank you for buying this MUJI product. To enjoy our after-sales services more effectively, please pay attention to the following points.

1. A receipt of Purchase is required when sending this product in for free repair or servicing.
2. Fill in each item on this Guarantee, and thoroughly read each of the Servicing Provisions.
3. When sending this product in for repair or servicing, either directly contact the store of purchase or our Customer Service Counter.

### Free Servicing Provisions

1. If this product malfunction within one year of the date of purchase in a normal state of use, we shall repair the product free of charge.
2. Please note that materials and labor costs shall be borne by the customer if the malfunction falls under one of the followings even during the Guarantee period.
  1. If the Receipt of Purchase or Guarantee is not presented.
  2. If the malfunction is a direct result of the customer having disassembled or repaired this product him- or herself.
  3. If damage is due to having dropped or subjected this product to impact.
  4. If damage is due to not having used this product properly according to the Instruction Manual or having left this product in an unsuitable place.
  5. If the appearance of this product has deteriorated naturally due to normal use.
  6. If damage is due to it having been use for business use.
3. We shall not re-issue this Guarantee. Store it in a safe place.
4. We shall provide after-sales services if Guarantee expired provided that materials and labor costs also should be borne by the customer. For details, contact any MUJI store in the country you made the purchase.

Telephone No. of store of purchase		Date
Customer Service Hotline	(65) 6346 4123	
This Warranty is needed when you send this product for repair. Please keep it in a safe place.		

Imported by: MUJI(SINGAPORE)PTE.LTD.

Address: 60 Albert Street #15-03 to 06

OG Albert Complex Singapore 189969

Manufactured by : KOIZUMI SEIKI CORP.

Address : 3-3-7, Bingomachi, Chuo-ku, Osaka city,

Zip code : 541-0051

Country of origin : Japan